平成26年度

臨海副都心MICE拠点化推進事業 補助対象事業内容

No	事業内容	補助理由(期待される効果)	事業者名			
MICE機能の充実に資する事業						
1	〈MICE会場の整備〉 ·ホテル日航東京における約90㎡の宴会場2室をVIP対応可能な重厚感のあるデザインに改修 ·通信接続環境を装備した会議テーブルや大型ディスプレイ等、MICE開催に必要な機器を常設 ・複数の宴会場、会議室を一体で利用可能にするための館内通信インフラの強化(会場間で映像、音声、各種データの送受信が可能)	 ○臨海副都心地域は、東京ビッグサイトをはじめホテルなどコンベンション施設が多数あり、MICE会場として利便性が高い地区であるが、大規模な国際会議と併せて行う分科会などの会場が不足するなど、MICE機能の更なる充実が必要な状況にある。 ○更に、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、外国系企業の視察や報奨旅行などの需要が高まることが予想され、高仕様、高機能のエグゼクティブボードルームの整備が必須である。 ○これらの整備により、更なる海外MICE案件の誘致を見込むことができ、更に周辺ホテル・商業施設も含めた波及効果が期待できる。 	(株)東京ヒュ-マニアエンタプライス゛			
アフ	アフターコンベンション機能の形成に効果が高いと認められる事業					
2	〈国際観光拠点化の推進〉 ·デックス東京ビーチ海側デッキに設置した巨大なトンネル内部の全面(床含む)に、人の動きに合わせて変化する様々な映像を投影・施設正面のお台場海浜公園の樹木において、様々な色に変化する大規模なイルミネーションを通年で実施	○アジア諸都市では、大きな経済波及効果をもたらすMICE分野に国を挙げて戦略的に取組んでおり、東京が都市間競争を勝ち抜くためには、MICE・国際観光拠点の整備を進めることが重要である。 ○本事業は昨年度の補助対象事業と連携した事業であり、台場、青海、有明の全ての地区が一体となった通年に渡る大規模かつ最先端のイルミネーション等の実施は、臨海副都心のMICE・国際観光拠点化に向けた一アフターコンベンションの更なる充実に寄与する。 ○更なる海外MICE素件の誘致を見込むことができるとともに、新たな東京の観光名所として国内外から多くの来訪者が期待できる。	東急不動産(株)			
3	・月形イルミネーションのオブジェを設置し、臨海副都心来訪の記念となるフォトスポットを整備		三菱地所リテールマネジメント(株)			
4	< <u>国際観光拠点化の推進</u> > ・東京ビッグサイトの特色ある北側壁面(逆三角形型)において、大規模プロジェクションマッピングを実施・東京ビッグサイト主催の展示会や各月の代表的な展示会の最終日、臨海副都心地域での冬のイルミネーションイベントに併せて継続的に実施		(株)東京ビッグサイト			
5	< <u> < 国際観光拠点化の推進>【継続事業】</u> ・昨年度の補助対象事業である、ヴィーナスフォート北側壁面での大規模イルミネーションウォールへの音響演出の導入		森ビル(株)			

平成26年度

臨海副都心MICE拠点化推進事業 補助対象事業内容

No	事業内容	補助理由(期待される効果)	事業者名
6	〈新たな観光資源の開発〉 ・モバイル端末によるGPSを活用した、画像付き多言語観光音声ガイドサービスの実施(日・英・中(簡・繁)・韓) ・端末貸出場所に設置された□ピー複合機から、端末内のマップや観光情報、クーポン券などがプリント可能 ・施設内に設置したプライベートサイネージと専用端末をWi-Fiで繋ぐことで、施設内情報の取得が可能	○臨海副都心内の観光情報や施設情報、交通情報などの様々な情報を画像を含む多言語で発信することで、臨海副都心地域の回遊・再訪問の促進、外国人旅行者へのサービス向上に繋がる事業である。○来訪者が臨海副都心内の観光スポットや商業施設などに立ち寄ると、モバイル端末が自動的にそこの情報を取得することにより、臨海副都心地域の更なる魅力の体験が可能となる。	富士ゼロックス(株)
7	< <u>新たな観光資源の開発></u> ・パーソナルモビリティロボット「ウィングレット」のシェアリングステーション(自動貸出機)を整備・講習を受けた来訪者は、シンボルプロムナード公園内を自由に走行が可能	○国内初の導入となるなど先駆性の高い事業であり、臨海副都心の注目度向上が期待できる。 ○日本の最先端技術による、臨海副都心でしかできない特別な体験の提供は、臨海副都心のMICE・国際 観光拠点化に向けたアフターコンベンションの充実に寄与する事業であり、更なる海外MICE案件の誘致が 期待できる。	トヨタ自動車(株)
8	< <u> </u>	○本事業は昨年度の補助対象事業の継続事業であり、国内外からの来訪者への更なるサービス向上が期待できる。○一昨年度の補助事業となったインキュベーション施設「MONO」と連携し、入居企業者の送迎サービスを行うなど、ベンチャー企業間の連携、活躍の場の創出が期待され、海外のベンチャー企業に対する臨海副都心のPR効果が期待できる。	(株)ノヴィータ
9	〈外国人来訪者等へのサービス向上〉【継続事業】 ・お台場海浜公園やセントラル広場など多くの来訪者が集まる公共スペースにおいて、全ての携帯電話会社のユーザーが利用できる無料Wi-Fi環境を整備・新たに、韓国語・中国語(簡・繁)のログイン画面を整備(現在、日・英のみ) ※今回の整備予定エリア →お台場海浜公園、シンボルプロムナード公園(セントラル広場周辺、夢の広場周辺、日本科学未来館周辺)、ゆりかもめ各駅	 ○本事業は昨年度の補助対象事業の継続事業であり、国内外からの来訪者への更なるサービス向上が期待できる。 ○海外からの来訪者が公共スペースで気軽に情報を発信、取得することが可能となるなど、臨海副都心内の回遊性の向上、ビジネス利用の際の利便性向上に大きく寄与する事業である。 ○地震等の災害発生時において、東京都などが発信する災害情報の入手が容易となり、国内外の来訪者の不安解消や混乱回避が可能となる。 	ソフトバンクモバイル(株) (株)東京臨海ホールディングス
外国	国企業の進出促進に資する事業 		
10	〈外国人向け医療環境の整備等〉【継続事業】 ・観光やビジネスで訪れる外国人とその家族が安心して受診できるよう病院内における言語障壁を解消するための環境を整備(テレビ通話システム) ・臨海地域における学術会議等の誘致につなげるため、海外の医療機関との学術的・医療的な国際交流・連携の促進(手術中の映像を映すカメラと講堂を結ぶLAN回線の整備)	○両事業とも一昨年度からの補助対象事業の継続事業であり、外国人患者に対する更なるサービスの向上、 臨海地域における国際的な学術会議の開催が期待できる。	公益財団法人がん研究会